

環境仕様

ODYSSEY



「2030年度燃費基準達成車」

全タイプ



「平成30年排出ガス基準75%低減レベル」認定車

全タイプ

基礎情報	車両型式	6AA-RC5		
	原動機	型式	LFB11-H4	
環境性能情報		総排気量(L)	1.993	
	駆動装置	駆動方式/変速機	FF/—	
	燃料消費率*1	WLTC	燃費(km/L)*2	19.9
			市街地モード(WLTC-L)	19.6
			郊外モード(WLTC-M)	20.8
			高速道路モード(WLTC-H)	19.5
			CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	116.7
	排出ガス	参考	2030年度燃費基準達成車	
		適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減	
		試験モード	WLTCモード	
	認定基準値(単位:g/km)	CO	1.15	
		NMHC	0.025	
		NOx	0.013	
		PM	—	
	参考	九都県市指定低公害車の基準に適合(平成30年基準)		
適合騒音規制レベル		平成28年騒音規制 規制値:加速走行68dB(A)		
エアコン冷媒	種類/GWP値*3	HFO-1234yf/1*4		
	使用量	700g		
車室内VOC		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)		
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)		
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)		
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)		
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)		
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)		
環境への取り組み	リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	100g以上の樹脂部品全て	
		リサイクルしやすい材料*9を使用した部品	インパネハーネス、インパネ表皮、エアフローチューブ、エンジンハーネス、オープントリム、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、シート表皮、シフトノブ、センターコンソール、ドアモール、ドアライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュ、ルーフモールなどの内外装部品	
		再生材を使用している部品	エアアウトレット、エアコンダクト、バッテリーカバー、バッテリーボックス	
		リサイクル可能率	車全体で95%以上*10	
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)		
	水銀	全廃済み		
	六価クロム	全廃済み		
	カドミウム	全廃済み		
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車		

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。
 *3 GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数)
 *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められています。
 *5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。
 *6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。
 *7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。
 *8 「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。
 ※この環境仕様書は2023年12月現在のものです。